

長期優良住宅認定申請に伴う浸透施設の事前確認願い

年 月 日

(あて先)三鷹市長

申請者
住 所

氏 名

代理人
住 所

氏 名

電話番号

1 申請地 三鷹市 丁目 番

2 添付書類

- 1) 案内図
- 2) 浸透施設計画図
- 3) 浸透計算書

3 その他

排水設備工事事業者が決まり次第、本計画と同じ浸透施設を含む排水設備計画確認申請をおこないます。

年 月 日、雨水浸透施設の確認を行いました。

※ 事前確認願いは、雨水の浸透の対策量を確認したものであり、設置位置等を確認したものではありません。

受 付 印	確 認 印

雨水浸透量計算シート

対象面積は、 ① m^2 です。

そのうち、芝地・植栽地は ② m^2 、草地は ③ m^2 、
裸地・グラウンドは ④ m^2 、浸透性舗装は ⑤ m^2 です。

また、雨水対策量は {

公共施設のため	50mm/hr
開発事業のため	50mm/hr
一般住宅等のため	10mm/hr

 } です。 1 0 ⑥ mm/hr

したがって、必要な雨水対策量は、

$$\text{① } \text{m}^2 \times \text{⑥ } \text{mm/hr} \times \left(\frac{1}{1000} \right) = \text{⑦ } \text{m}^3/\text{hr} \text{ です。}$$

はじめに、土地利用別浸透能を計算します。

種類	1 m^2 あたりの浸透能
芝生・植栽地	$0.05 (\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr})$
草地	$0.02 (\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr})$
裸地・グラウンド	$0.002 (\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr})$
透水性舗装	$0.02 (\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr})$

面積		浸透能(小計)
② m^2	$\times$	m^3/hr
③ m^2	$\times$	m^3/hr
④ m^2	$\times$	m^3/hr
⑤ m^2	$\times$	m^3/hr

↓↓↓

浸透能合計 m^3/hr ⑧

次に、設置する浸透施設の浸透量を計算します。

	型番	単位貯留・浸透量		設置数量		浸透量(小計)
浸透ます	P I	0.250(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	II	0.332(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	III	0.512(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	IV	0.618(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	V	0.863(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	VI	0.998(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	VII	1.710(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
浸透トレンチ	T I	0.247(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
	II	0.284(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
	III	0.324(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
	IV	0.365(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
	V	0.499(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
	VI	0.658(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
道路用 浸透施設	D-1	1.281(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	D-2	2.261(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	D-3	1.531(m³/基・hr)	×	基	=	m³/hr
	浸透トレンチ	0.610(m³/m・hr)	×	m	=	m³/hr
その他雨水浸透製品 (根拠資料を添付)			×		=	m³/hr

↓ ↓ ↓

浸透量合計	m ³ /hr ⑨
-------	----------------------

土地利用別浸透能と、浸透施設による浸透量の合計は、

$$\boxed{\text{⑧}} \text{ m}^3/\text{hr} + \boxed{\text{⑨}} \text{ m}^3/\text{hr} = \boxed{\text{⑩}} \text{ m}^3/\text{hr} \text{ となります。}$$

以上より $\boxed{\text{⑦}} \text{ m}^3/\text{hr} < \boxed{\text{⑩}} \text{ m}^3/\text{hr}$ となるため、必要な浸透量を満たします。